

茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会（令和元年度第2回会議）次第

日時 令和2年2月4日（火）

10時から12時まで

場所 茅ヶ崎市役所分庁舎5階 F会議室

議題

【報告事項】

1 令和元年度前期企画展の開催状況について（資料3）

2 令和元年度後期企画展の開催状況について（資料4）

【検討事項】

3 答申案について（資料5）

4 令和2年度前期企画展について（資料6）

5 その他

・ 博学連携について

資料1 茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会規則

資料2 茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会委員名簿

資料3 令和元年度茅ヶ崎ゆかりの人物館前期企画展報告書

資料4 令和元年度茅ヶ崎ゆかりの人物館後期企画展報告書

資料5 答申案について

資料6 令和2年度前期企画展資料

○茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会規則

平成26年10月1日

規則第36号

(趣旨)

第1条 この規則は、茅ヶ崎市附属機関設置条例（平成10年茅ヶ崎市条例第44号）に基づき設置された茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会（以下「委員会」という。）の所掌事項、組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 委員会は、茅ヶ崎ゆかりの人物館の運営に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議するものとする。

(委員)

第3条 委員会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市民
- (2) 市の区域内で文化に関する活動を行う団体の代表者
- (3) 市の区域内の事業者の代表者
- (4) 学識経験を有する者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、委員会の会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第6条 委員会は、その任務を行うため必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、文化生涯学習部文化生涯学習課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

資料2

茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会委員名簿
(委嘱期間 平成31年1月24日から令和3年1月23日)

| | 氏名 | 区分 | 所属団体 |
|---|-------------------|-----------|-------------------------------|
| 1 | スドウ アキラ 須藤 亮 | 市民 | 公募 |
| 2 | ツボタ ミノル 坪田 稔 | 市民 | 公募 |
| 3 | イトウ タカハル 伊藤 隆治 | 学識経験を有する者 | 和光大学教授 |
| 4 | イノウエ ユカ 井上 由佳 | 学識経験を有する者 | 明治大学准教授 |
| 5 | オガワ ミノル 小川 稔 | 学識経験を有する者 | 茅ヶ崎市美術館館長 |
| 6 | ハセガワ ユミ 長谷川 由美 | 公共的団体の代表者 | 茅ヶ崎市文化団体協議会 |
| 7 | スギヤマ タカコ 杉山 貴子 | 公共的団体の代表者 | 公益財団法人 茅ヶ崎市文化・スポーツ 振興財団 |
| 8 | モリ ヒロアキ 森 浩章 | 事業者代表 | 茅ヶ崎館 代表取締役 |

令和元年度 茅ヶ崎ゆかりの人物館前期企画展 報告書
登山家 榎有恒 山を尊び、自然を愛した日々

【1. 会 期】

平成31（2019）年4月20日（土）～令和元（2019）年9月29日（日）

<協力者>

榎 恒治氏、永井 武彦氏

【2. 内 容】

榎有恒はアイガー東山稜の初登攀、マウント・アルバータの初登頂、隊長として8,000m級未踏峰マナスルの初登頂など、その偉業によって日本の近代アルピニズムの発展に尽力しました。没後30年にあたり、その生涯と偉大な功績を伝えるとともに、山への敬意と自然を楽しむことを大切にされた人間・榎有恒の実像に迫りました。

【3. 構 成】

第一部：登山家・榎有恒の足跡

慶應義塾山岳会の設立からアイガー東山稜初登攀やアルバータ初登頂、そしてマナスル第3次登頂隊長としてマナスル登頂の快挙など、登山家・榎有恒の生涯を辿りながら、その功績について紹介した。

第二部：榎有恒の素顔

登山家でありながら、文筆家としての側面も有していた榎有恒。また贅沢を嫌い、収集家ではありませんでしたが、こだわりを持った紳士で、そのスタイルも注目されていました。そんな榎有恒の側面をご家族や交流のあった方々のエピソードから、多面的に紹介した。

【4. 展示風景】



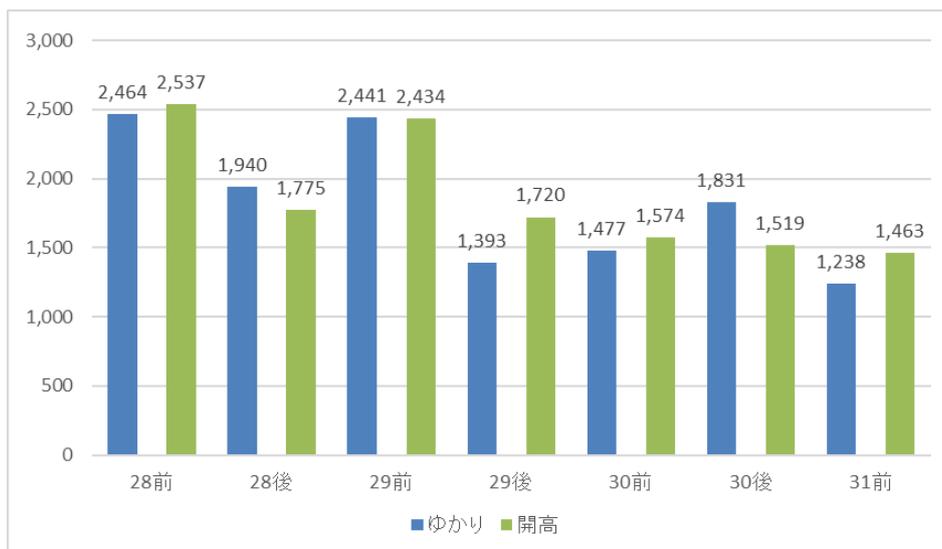
【5. 特徴】

- ・親族より榎が使用していた登山道具等を借用し、約80点の資料を展示。
- ・「山」をテーマとした関連企画として、多目的ホールにて、4月から写真家・高橋大志氏協力の写真展「山と関わり続ける」、8月から低山トラベラー大内征氏監修、株式会社モンベル協力による展示「自然を楽しむ山と道具展」を開催。
- ・調査研究及び企画担当の市職員（学芸員）による、定期的なギャラリートークを開催。

【6. 前期イベント等実績】

| No | 開催日 | 曜日 | イベント名 | 講師 | 募集人数 | 参加費 | 形態 | 参加人数 |
|----|----------------|----|-------------------------------|------------------------|------|-----|---------|-----------|
| 1 | 4月20日 | 土 | 多目的館企画展示 《山と関わり続ける》 | 協力 写真家・高橋大志 | — | — | 企画展示 | — |
| 2 | 5月25日 | 土 | 登山家・榎有恒展 講演会 | 榎 恒治(榎有恒 長男) | 30 | — | 講演会 | 25 申込数 |
| 3 | 6月29日 | 土 | 星座ボードづくり | 岡澤 智 | 20 | 100 | ワークショップ | 43 |
| 4 | 7月19日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | — | — | イベント | 7 |
| 5 | 7月26日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | — | — | イベント | 13 |
| 6 | 8月2日～9 月29日 | — | 多目的館企画展示 《自然と楽しむ山と道具展》 | 協力 株式会社モンベル 監修 大内 征 | — | — | 企画展示 | — |
| 7 | 8月23日 | 金 | 夏休み企画 ゆかりの文化バスツアー | 市職員 | 15 | — | イベント | 9 |
| 8 | 8月24日 | 土 | 夏休み企画 ギャラリートーク | 市職員 | — | — | イベント | 3 |
| 9 | 8月25日 | 日 | 夏休み企画 チョークアート講座 | 市職員 | 20 | 800 | ワークショップ | 21 |
| 10 | 9月14日 | 土 | 語りとネパール民族音楽 登山家・榎有恒 | 湘南シレーネ | 60 | — | イベント | 40 |
| 11 | 9月22日 | 日 | 低山登山のすすめ 自然と楽しむ山と道具展 | 大内 征(低山トラベラー) | 40 | — | 講演会 | 25 |
| 12 | 9月27日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | — | — | イベント | 12 |
| 13 | 9月28日 | 土 | 登山家・榎有恒展 講演会 | 榎 恒治(榎有恒 長男) | 30 | — | 講演会 | 25 |
| 14 | 9月29日 | 日 | 映画「マナスルに立つ カラーコ レクション版」上映会 | 協力 株式会社毎日映画社 | 80 | — | イベント | 44 |
| 合計 | | | | | | | | 242 |

【7. 茅ヶ崎ゆかりの人物館・茅ヶ崎市開高健記念館 来館者数】



| 会期 | ゆかり企画展名 | 開高企画展名 |
|----------|---|------------------------------------|
| 平成 28 年度 | 前期 特別展「ひとが織りなす茅ヶ崎のカタチ展。」 | 「我が愛する妻よ！－開高健からの手紙」 |
| | 後期 「ラチエン“ワンダー”ストリート通りとひとにまつわる3つの物語。」 | 「開高健、茅ヶ崎に棲む－マエストロの仕事場」 |
| 平成 29 年度 | 前期 「開高健・城山三郎二人展～茅ヶ崎を愛した二人の足跡を辿って～」 | 「開高健・城山三郎二人展～茅ヶ崎を愛した二人の足跡を辿って～」 |
| | 後期 「高田畊安と南湖院～東洋一のサナトリウムと茅ヶ崎」 | 「紙喰い虫・開高健」 |
| 平成 30 年度 | 前期 「没後110年 国木田独歩、茅ヶ崎で過ごした最期の141日」 | 「『耳の物語』を読む」 |
| | 後期 「劇聖 九代目市川團十郎と孤松庵」 | 「風に訊け 一人生のマエストロ・開高健のライフスタイル・アドバイス」 |
| 平成 31 年度 | 前期 「登山家 榎有恒～山を尊び、自然を愛した日々」 | 「日本人の遊び場－開高健ノンフィクションへの越境」 |

【8. その他新企画】

- ・会期終了後の10月から12月まで、多目的館ラウンジを活用したミニ展示を開催。



令和元年度前期企画展「登山家・横有恒 山を尊び、自然を愛した日々」展 広報実績

(1)取材

※令和元年9月29日時点

| | 取材日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 取材者名 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|--------|---------|------|---------|
| 4月 | 14日 | 20日 | ゆかり・開高 | タウンニュース | 企画展 | 情報誌 |
| | 14日 | 18日 | ゆかり・開高 | J:COM | 企画展 | テレビ |
| 5月 | 10日 | 20日 | ゆかり | 湘南ナビ | 施設紹介 | インターネット |
| | 10日 | 22日 | ゆかり | 湘南リビング | 施設紹介 | インターネット |
| 6月 | 1日 | 15日 | ゆかり | 山と渓谷 | 企画展 | 情報誌 |
| | 1日 | 7月1日 | ゆかり・開高 | 共済ニュース | 施設紹介 | 情報誌 |

(2)広報

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 | |
|-----|--------|--------|--------|---------|-------|-----------|-----|
| 4月 | / | 1日 | ゆかり・開高 | 広報ちがさき | 企画展開催 | 広報紙 | |
| | | 1日 | ゆかり・開高 | 市ホームページ | 企画展開催 | インターネット | |
| | | 15日 | ゆかり・開高 | 記者発表 | 企画展開催 | | |
| | | 11日 | ゆかり | かわさきFM | 企画展開催 | ラジオ | |
| | | 17日 | ゆかり・開高 | 各公共施設 | 企画展開催 | 紙(チラシ配布) | |
| | | 16日 | ゆかり・開高 | 庁舎内掲示板 | 企画展開催 | ポスター掲示 | |
| | | 22日 | / | ゆかり | 市立小学校 | 企画展開催 | チラシ |
| | | 22日 | / | ゆかり・開高 | 県立学校 | 企画展開催 | チラシ |
| | | 22日 | / | ゆかり・開高 | 高等学校 | 企画展開催 | チラシ |
| | | 18日 | ゆかり・開高 | 庁内サイネージ | 企画展開催 | デジタルサイネージ | |
| 26日 | ゆかり・開高 | 広報板 | 企画展開催 | チラシ | | | |
| 17日 | ゆかり・開高 | メール配信 | 企画展開催 | メール | | | |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| 5月 | / | 15日号 | ゆかり | 広報ちがさき | 講演会 | 広報紙 |
| | | 15日 | ゆかり | ホームページ | 講演会 | ホームページ |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 | |
|----|-----|--------|--------|-----------|-------------|---------|-------|
| 6月 | / | 1日 | ゆかり | 広報ちがさき | ワークショップ | 広報紙 | |
| | | 1日 | ゆかり | ホームページ | ワークショップ | インターネット | |
| | | 4日 | 5日 | ゆかり | 各公共施設 | ワークショップ | チラシ配布 |
| | | 7日 | ゆかり | ツイッター | ワークショップ | インターネット | |
| | | 10日 | ゆかり | メール配信サービス | ワークショップ・企画展 | メール | |
| | | 29日 | ゆかり・開高 | ワークショップ | 企画展開催 | チラシ配布 | |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|--------|--------|-------|---------------|
| 7月 | / | 1日号 | ゆかり | 広報ちがさき | イベント | 広報紙 |
| | | 17日 | ゆかり・開高 | 市内中学校 | 企画展開催 | 紙(チラシ・ポスター配布) |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|--------|-----------|------------|---------|
| 8月 | / | 15日号 | ゆかり | 広報ちがさき | イベント | 広報紙 |
| | | 2日 | ゆかり | 各公共施設 | 多目的館企画展 | チラシ配布 |
| | | 2日 | ゆかり | ホームページ | 多目的館企画展 | インターネット |
| | | 8日 | ゆかり・開高 | メール配信サービス | イベント・企画展開催 | メール |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|-----|-----------|------|---------|
| 9月 | / | 1日号 | ゆかり | 広報ちがさき | イベント | 広報紙 |
| | | 1日 | ゆかり | ホームページ | イベント | インターネット |
| | | 13日 | ゆかり | メール配信サービス | イベント | メール |

令和元年度 茅ヶ崎ゆかりの人物館企画展

登山家・榎有恒 山を尊び、自然を愛した日々

会期：2019年4月20日（土）～2019年9月29日（日）

総観覧者： 1238 人 ※令和元年9月29日時点

I 回収方法：ゆかりの人物館内にアンケート用紙及び回収箱を設置

II 回収枚数：60枚

集計結果

Q.1 性別

| 男性 | 女性 | 合計 |
|----|----|----|
| 35 | 25 | 60 |

Q.2 来館頻度

| 初めて | 2回目 | 3回目 | 4回以上 | 無記名 | 合計 |
|-----|-----|-----|------|-----|----|
| 42 | 4 | 1 | 12 | 1 | 60 |

Q.3 年代

| 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代以上 | 無記名 | 合計 |
|-------|------|------|------|------|------|--------|-----|----|
| 0 | 6 | 4 | 7 | 6 | 7 | 29 | 1 | 60 |

Q.4 お住まい

1. 茅ヶ崎市内 32

2. 隣接地域（平塚・寒川・藤沢） 3

| 平塚 | 寒川 | 藤沢 |
|----|----|----|
| 0 | 0 | 2 |

3. 神奈川県内 12

4. 県外 11

5. 無記名 0

Q.5 何で当施設をお知りになりましたか（複数回答あり）

| | |
|----------------------------------|----|
| □新聞 | 4 |
| □雑誌 | 1 |
| □チラシ | 4 |
| □ポスター | 4 |
| □インターネット（Web, Facebook, Twitter） | 10 |
| Web | 1 |
| Facebook | 0 |
| Twitter | 0 |
| □市の広報紙 | 13 |
| □TV | 0 |
| □知人の紹介 | 9 |
| □近隣に在住 | 11 |
| □その他 | 10 |

Q.6 どの交通手段をご利用になりましたか（電車をご利用の方は茅ヶ崎駅からの）

| | |
|-------|----|
| □徒歩 | 23 |
| □自転車 | 9 |
| □バス | 7 |
| □自家用車 | 12 |
| □タクシー | 4 |

Q.7 当館にいらっしゃった目的をお教えてください（複数回答あり）

| | |
|------------|----|
| □展示 | 24 |
| □イベント | 6 |
| □学習 | 12 |
| □周辺散策 | 8 |
| □観光 | 6 |
| □開高記念館のついで | 9 |
| □その他 | 7 |

Q.8 よく利用する公共施設をお教えてください（茅ヶ崎市在住・在勤・在学の方にお尋ねします）

| | |
|-------------|----|
| □図書館 | 32 |
| □文化資料館 | 6 |
| □美術館 | 21 |
| □文化会館 | 14 |
| □公民館 | 9 |
| □コミュニティセンター | 10 |
| □体育館 | 7 |
| □プール | 5 |
| □公園 | 15 |
| □その他 | 1 |

Q.10 今後、当館で取り扱って欲しい茅ヶ崎ゆかりの人物または作品をお教えてください。

| [人物名または作品名] | [その理由] |
|----------------------------------|---|
| 桑田佳祐 | サザンの魅力を知って欲しい日本全国の方に来てもらい知名度を上げて欲しい |
| 小津安二郎 | 興味がある |
| 八木重吉 | 詩が好きなので |
| 箕作一族 | 輝かしい学者一族日本の近代化発展に貢献している |
| 佐々木卯之助 城山三郎 | 碑の近所に住んでいるが知られていない（佐々木） |
| 八木重吉 | 詩が大好き |
| 高村象平 | |
| ルドルフ・ラチエン | ラチエン通りの桜並木（写真etc）→戦争で切られなかったら見事な観光地になったのではないか |
| 加山雄三 | どういう人生をしてきたのか知りたいから |
| 城山三郎 | 当地を拠点として作品を創出していること |
| 中村八大と永六輔 | 一時代を築いた二人ですし、NHKバラエティー番組に出ているから |
| 山田耕筰 | 赤とんぼをつくった |
| 茅ヶ崎人の我々です。茅ヶ崎に貢献された方ならどなたでも結構です。 | 郷土の本も発行されています。大分前に貴館に来て、何冊か購入しました。そこで紹介されている人々の事をもっと知りたいです。 |

Q.11 当館の良いところ・気に入ったところをお教えてください。

| |
|---------------------------|
| のんびり、清潔、静か |
| 静かで展示をゆっくり見ることが出来る。 |
| 係の方の親切な対応がうれしいです |
| 自然に恵まれている所 |
| 静かで緑の多い所館内の展示がよかったです |
| 自然を生かし木調の建物や庭が美しかったです |
| 展示スペースが小さいが、そのコンパクトさが逆に良い |

平屋 しずか

緑が豊か

その人物が実際に利用していたものが展示されているので想像しやすい

自然に囲まれ木造で居心地がいい

清涼感・空調・照明の程よさ

小スペースでも充実した今回の展示でした。受付の案内の方も親切でした。ありがとうございました。

多目的館が静か（もったいないくらい静か）

ゆったりとした気分で観覧できる所

とても綺麗で居心地がいい 受付の方が親切

ウッドデッキ

静かでゆったりしている

ホールもちょうど良いスペースですね。

Q.12 当館の改善した方がよい点がありましたらお教えてください。

庭の木に名札を付けて頂ければありがたいです。大木だけでも、（図で見比べて、見ていますが。）

説明用のプレートの文字を大きくしてください（パネルではありません）。

自治会の掲示板に貼ってあるポスターが小さいです（目立たない）

蚊がいるので蚊取り線香など対策してほしい

木や草に名札をたててほしい

関連図書の充実（10倍以上・・・）できれば貸出可としてもらいたい

Q.13 今後、当館に期待すること、または取り組んでほしいこと等がございましたらお教えてください。

自然と静けさをいつまでも。

今後ともお後世に伝えたい人物の展示を行って欲しい

茅ヶ崎ゆかりの人物と共にゆかりの物も展示してほしい。

緑を大切をお願いします。

自然関係の企画（山・樹木・花・鳥・・・）

現在のままで良い

これからも頑張って下さい

サーフィンの為に住む人も多いことと思います。そういう方にサザンだけでない地の歴史、人の歴史を語り続けて頂きたい。日本山岳会会員です。もっと知りたいと思ってきました。

このまま開館10時頃だともっと良いと思います

雰囲気も全てよし。

令和元年度 茅ヶ崎ゆかりの人物館後期企画展 報告書

没後30年共同企画展

漂えども沈まず—開高健の生きかた

茅ヶ崎ゆかりの人物館 「開高家の人びと、妻 牧羊子、娘 開高道子」

(※茅ヶ崎市開高健記念館 「絶筆『珠玉』の周辺」)

【1. 会 期】

令和元（2019）年10月12日（土）～令和2（2020）年3月29日（日）

【2. 内 容】

茅ヶ崎ゆかりの人物館 「開高家の人びと、妻 牧羊子、娘 開高道子」

妻、娘、友人たちが開高健をどのように見ていたのか、開高健ゆかりの品や交流のあった方々のエピソードから「人間」として「家庭人」としての側面を紹介しています。

(※茅ヶ崎市開高健記念館 「絶筆『珠玉』の周辺」)

絶筆「珠玉」が完成するまでの足跡を辿りながら、ベトナム戦争、ワイン、そして宝石と、生涯をかけて日本文学の新境地を拓き続けた小説家の生きかたを浮き彫りにしています。

【3. 構 成】

第一部：開高健と妻 牧羊子、娘 開高道子

開高の妻、娘が残した作品に残された、父開高健の姿を紹介しています。

第二部：健の作品と友人、こだわりの品々

健が寿屋（現サントリーホールディングス株式会社）時代に手掛けた作品と、友人との交流の品々を紹介し、作家以外の一面を紹介しています。

【4. 展示風景】



【5. 特 徴】

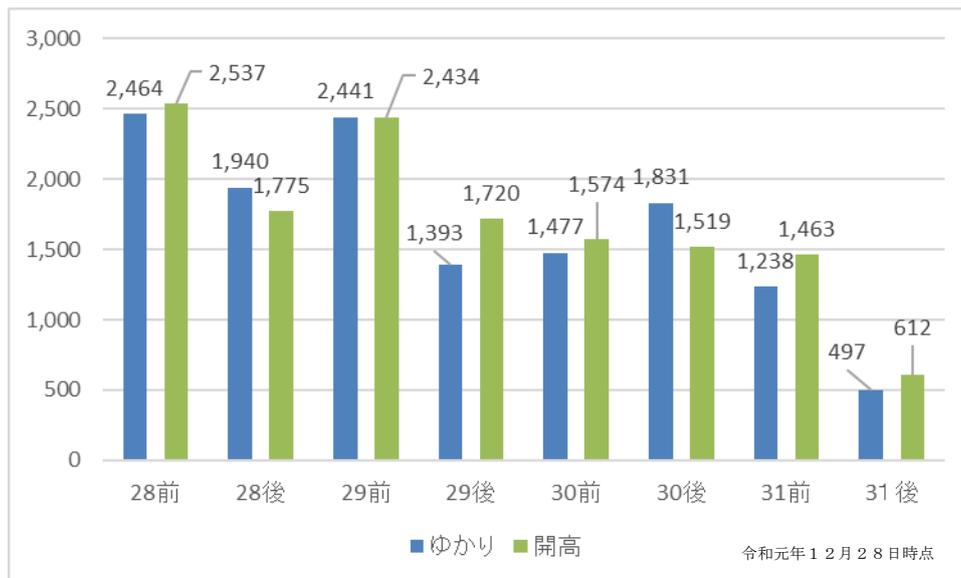
- ・開高健記念館が所蔵している約130点の資料を展示。
- ・共同企画展として両館でテーマを分け、人物紹介を茅ヶ崎ゆかりの人物館、文学館的要素である作品の紹介等を茅ヶ崎市開高健記念館にて実施。
- ・関連企画として、多目的ホールにて、開高健記念館の歴代企画展ポスターを展示。
- ・調査研究及び企画担当の市職員（学芸員）による、定期的なギャラリートークを開催。

【6. イベント等実績（予定含む）】

令和元年度後期 茅ヶ崎ゆかりの人物館イベント等実績及び予定表(2020/1/27現在)

| No | 開催日 | 曜日 | イベント名 | 講師 | 募集人数 | 参加費 | 形態 | 参加人数 |
|----|---------|----|-----------------------------------|---------------------|------|-----|-------|------|
| 1 | 10月12日～ | — | ギャラリートーク | 開高健記念会 | 40 | — | 講演会 | — |
| 2 | 10月12日 | — | 槇有恒ミニ展示 | — | — | — | 展示 | — |
| 3 | 10月25日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | 11 |
| 4 | 10月26日 | 土 | ギャラリートーク | 開高健記念会 | 20 | — | イベント | 20 |
| 5 | 11月22日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | 3 |
| 6 | 12月20日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | 5 |
| 7 | 12月21日 | 土 | ゆかりの文化バスツアー | 市職員 | 15 | — | イベント | 19 |
| 8 | 1月10日 | 金 | 鶴嶺小学校出張授業 | 市職員 | — | — | 授業 | 160 |
| 9 | 1月24日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | 5 |
| 10 | 1月26日 | 日 | ギャラリートーク | 開高健記念会 | 10 | — | イベント | 10 |
| 11 | 2月9日 | 日 | ゆかりの映画監督作品上映 | — | 20 | — | イベント | |
| 12 | 2月13日 | 木 | 鶴嶺小学校出張授業 | 美術館、図書館、南湖院、ゆかりの人物館 | — | — | 授業 | |
| 13 | 2月14日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | |
| 14 | 2月18日 | 火 | 小学校ふれあいプラザ出張授業 | 市職員 | — | — | 放課後学習 | |
| 15 | 2月20日 | 木 | 小学校ふれあいプラザ出張授業 | 市職員 | — | — | 放課後学習 | |
| 16 | 2月21日 | 金 | ゆかりの映画監督作品上映 | — | 20 | — | イベント | |
| 17 | 2月22日 | 土 | ゆかりの映画監督作品上映 | — | 20 | — | イベント | |
| 18 | 2月23日 | 日 | ゆかりの映画監督作品上映 | — | 20 | — | イベント | |
| 19 | 2月24日 | 月 | ゆかりの映画監督作品上映 | — | 20 | — | イベント | |
| 20 | 2月29日 | 土 | ゆかりのバスツアー | 市職員 | 15 | 650 | イベント | |
| 21 | 3月7日 | 土 | 東京2020大会ホストタウン 北マケドニア共和国関連 | 北マケドニア共和国大使館 | 20 | 未定 | イベント | |
| 22 | 3月14日 | 土 | 語りとクリスタルボウルの音色で 開高健の絶筆を(朗読と音楽) | 湘南シレーネ | 60 | — | イベント | |
| 23 | 3月20日 | 金 | 茅ヶ崎ゆかりの自分史講座 | 森井健太郎 | 10 | 未定 | イベント | |
| 24 | 3月27日 | 金 | ギャラリートーク | 市職員 | 10 | — | イベント | |
| 25 | 3月29日 | 日 | ギャラリートーク | 開高健記念会 | 10 | — | イベント | |
| 合計 | | | | | | | | 223人 |

【7. 茅ヶ崎ゆかりの人物館・茅ヶ崎市開高健記念館 来館者数】



| 会期 | | ゆかり企画展名 | 開高企画展名 |
|--------|----|--|-------------------------------------|
| 平成28年度 | 前期 | 特別展「ひとが織りなす茅ヶ崎のカタチ展。」 | 「我が愛する妻よ！－開高健からの手紙」 |
| | 後期 | 「ラチエン“ワンダー”ストリート通りとひとにまつわる3つの物語。」 | 「開高健、茅ヶ崎に棲む－マエストロの仕事場」 |
| 平成29年度 | 前期 | 「開高健・城山三郎二人展～茅ヶ崎を愛した二人の足跡を辿って～」 | 「開高健・城山三郎二人展～茅ヶ崎を愛した二人の足跡を辿って～」 |
| | 後期 | 「高田畊安と南湖院～東洋一のサナトリウムと茅ヶ崎」 | 「紙喰い虫・開高健」 |
| 平成30年度 | 前期 | 「没後110年 国木田独歩、茅ヶ崎ですごした最期の141日」 | 「『耳の物語』を読む」 |
| | 後期 | 「劇聖 九代目市川團十郎と孤松庵」 | 「風に訊け ー人生のマエストロ・開高健のライフスタイル・アドバイスー」 |
| 平成31年度 | 前期 | 「登山家 榎有恒～山を尊び、自然を愛した日々」 | 「日本人の遊び場ー開高健ノンフィクションへの越境」 |
| | 後期 | 没後30年共同企画展 漂えど沈まず「開高家の人びと妻、牧羊子 娘、開高道子」 | 没後30年共同企画展 漂えど沈まず「絶筆『珠玉』その周辺」 |

【8 その他新企画】

(1) 文化資源のハブとしての役割を果たす、文化資源の回遊性向上企画

- ・ゆかりの人物バスツアー実施(8月、12月、2月実施)

内容：市内の文化施設をマイクロバスで巡る。

今年度の回遊文化施設は旧藤間家住宅、
旧南湖院第一病舎、茅ヶ崎ゆかりの人物館、
茅ヶ崎市開高健記念館。



- ・レンタサイクルの設置 (10月より運用開始)

内容：神奈川県が進める、レンタサイクル事業。

市内では図書館や公園等に設置されている。

神奈川県全域でレンタサイクルの設置が進んでおり
市外からの来館が期待できる。



(2) 学校等協力による出張授業

- ・鶴嶺小学校 総合的な学習の授業への協力 (2020年1月10日、2月13日)

内容：茅ヶ崎ゆかりの人物18名を紹介し、児童は18名の中から調査したい人物を決める。後日その人物とゆかりのある施設、資料がある場所に行き実際に調査する。今回は、茅ヶ崎ゆかりの人物館、茅ヶ崎市開高健記念館、旧南湖院第一病舎、美術館、図書館、高砂緑地に関係する人物を紹介した。フィールドワーク時には、市職員や、文化・スポーツ振興財団の職員が児童の研究の補助を行う。

- ・茅ヶ崎小学校ふれあいプラザ (放課後子ども教室) への協力 (2020年2月18日、20日)

内容：ゆかりの人物が登場する民話や、茅ヶ崎独自の昔話などを紹介する。



令和元年度後期企画展「開高家の人びと 妻・牧羊子 娘・開高道子」展 広報実績

(1)取材

※令和2年1月17日時点

| | 取材日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 取材者名 | 内容 | 媒体 |
|-----|-----|--------|--------|-------|-----|-----|
| 10月 | 11日 | 18日 | ゆかり・開高 | J:COM | 企画展 | テレビ |
| | 11日 | 18日 | ゆかり・開高 | J:COM | 企画展 | テレビ |
| | 取材日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 取材者名 | 内容 | 媒体 |
| 11月 | 10日 | 12月10日 | ゆかり・開高 | サライ | 企画展 | 雑誌 |
| | 取材日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 取材者名 | 内容 | 媒体 |
| 12月 | 1日 | 9日 | ゆかり・開高 | 読売新聞 | 企画展 | 新聞 |
| | — | 1月15日 | ゆかり・開高 | 朝日新聞 | 企画展 | 新聞 |

(2)広報

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|-----|-----|--------|--------|-----------|------------|-----------|
| 10月 | | 15日号 | ゆかり・開高 | 広報ちがさき | 企画展開催・イベント | 広報紙 |
| | | 1日 | ゆかり・開高 | 市ホームページ | 企画展開催 | インターネット |
| | | 7日 | ゆかり・開高 | 記者発表 | 企画展開催 | |
| | | 7日 | ゆかり・開高 | 市民ふれあいプラザ | 企画展開催 | デジタルサイネージ |
| | | 16日 | ゆかり・開高 | 庁内掲示 | 企画展開催 | ポスター掲示 |
| | | 24日 | ゆかり・開高 | メール配信 | 企画展開催・イベント | メール |
| | | 26日 | ゆかり・開高 | 広報板 | 企画展開催 | チラシ |
| | | 28日 | ゆかり・開高 | 中学校 | 企画展開催 | チラシ |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|-----|-----|--------|--------|-----------|-------|-----------|
| 11月 | | 2日 | ゆかり・開高 | フェイスブック | 企画展開催 | インターネット |
| | | 16日 | ゆかり・開高 | デジタルサイネージ | 企画展開催 | デジタルサイネージ |
| | | 26日 | ゆかり・開高 | 鶴嶺小学校 | 企画展開催 | チラシ |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|-----|-----|--------|--------|-----------|------------|---------|
| 12月 | | 9日 | ゆかり・開高 | ホームページ | イベント | インターネット |
| | | 13日 | ゆかり・開高 | メール配信サービス | 企画展開催・イベント | メール |
| | | 15日 | ゆかり・開高 | 広報ちがさき | イベント | 広報紙 |
| | | 21日 | ゆかり・開高 | フェイスブック | 施設紹介・イベント | インターネット |
| | | 23日 | ゆかり・開高 | フェイスブック | 施設紹介・イベント | インターネット |

| | 依頼日 | 掲載・公開日 | 施設名 | 掲載先 | 内容 | 媒体 |
|----|-----|--------|--------|---------|-------|---------------|
| 1月 | | 4日 | ゆかり・開高 | フェイスブック | 施設紹介 | インターネット |
| | | 15日号 | ゆかり・開高 | 広報ちがさき | イベント | 広報紙 |
| | | 17日 | ゆかり・開高 | 市内小学校 | 企画展開催 | 紙(チラシ・ポスター配布) |

令和元年度 茅ヶ崎ゆかりの人物館後期企画展

協同企画展 漂えども沈まず 開高健の生き方

会期：2019年10月12日（土）～2020年3月29日（日）

総観覧者：497人 ※令和元年12月28日時点

I 回収方法：ゆかりの人物館内にアンケート用紙及び回収箱を設置

II 回収枚数：168枚

集計結果

Q.1 性別

| 男性 | 女性 | 合計 |
|-----|----|-----|
| 101 | 67 | 168 |

Q.2 来館頻度

| 初めて | 2回目 | 3回目 | 4回以上 | 無記名 | 合計 |
|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| 142 | 11 | 4 | 10 | 1 | 168 |

Q.3 年代

| 10歳未満 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代以上 | 無記名 | 合計 |
|-------|------|------|------|------|------|--------|-----|-----|
| 0 | 4 | 3 | 7 | 18 | 49 | 84 | 3 | 168 |

Q.4 お住まい

| | |
|----------|----|
| 1. 茅ヶ崎市内 | 44 |
|----------|----|

| | |
|-------------------|---|
| 2. 隣接地域（平塚・寒川・藤沢） | 7 |
|-------------------|---|

| 平塚 | 寒川 | 藤沢 |
|----|----|----|
| 1 | 0 | 2 |

| | |
|----------|----|
| 3. 神奈川県内 | 23 |
|----------|----|

| | | |
|-------|----|------|
| 4. 県外 | 92 | 海外含む |
|-------|----|------|

| | |
|--------|---|
| 5. 無記名 | 0 |
|--------|---|

Q.5 何で当施設をお知りになりましたか（複数回答あり）

| | |
|----------------------------------|----|
| □新聞 | 6 |
| □雑誌 | 6 |
| □チラシ | 4 |
| □ポスター | 6 |
| □インターネット（Web, Facebook, Twitter） | 41 |
| Web | 13 |
| Facebook | 1 |
| Twitter | 0 |
| □市の広報紙 | 18 |
| □TV | 2 |
| □知人の紹介 | 41 |
| □近隣に在住 | 17 |
| □その他 | 40 |

Q.6 どの交通手段をご利用になりましたか（電車をご利用の方は茅ヶ崎駅からの）

| | |
|-------|----|
| □徒歩 | 47 |
| □自転車 | 8 |
| □バス | 37 |
| □自家用車 | 48 |
| □タクシー | 24 |

Q.7 当館にいらっしゃった目的をお教えてください（複数回答あり）

| | |
|------------|----|
| □展示 | 44 |
| □イベント | 5 |
| □学習 | 16 |
| □周辺散策 | 20 |
| □観光 | 13 |
| □開高記念館のついで | 92 |
| □その他 | 10 |

Q.8 よく利用する公共施設をお教えてください（茅ヶ崎市在住・在勤・在学の方にお尋ねします）

| | |
|-------------|----|
| □図書館 | 33 |
| □文化資料館 | 15 |
| □美術館 | 32 |
| □文化会館 | 14 |
| □公民館 | 18 |
| □コミュニティセンター | 9 |
| □体育館 | 6 |
| □プール | 1 |
| □公園 | 18 |
| □その他 | 2 |

Q.10 今後、当館で取り扱って欲しい茅ヶ崎ゆかりの人物または作品をお教えてください。

| [人物名または作品名] | [その理由] |
|--------------------------------|--|
| 樹木希林 | その展示を見たことがないから |
| 桑田さん | もっと若い世代の人にも、このゆかりの人物館を知ってもらえると思うので |
| 小津安二郎 | 彼の作品が好きなので。又、蓼科に行った際に晩年散歩した道や無藝荘での生活などを紹介した展示館がおもしろかったため |
| 茅ヶ崎ゆかりの人、県ゆかりの人でも | |
| 城山三郎「指揮官たちの特攻」 | 以前読み、興味深く面白かったため |
| 高田畊安 | 南湖院 結核サナトリウムがあったとのこと。あまりよく知らないので取り扱ってほしい。 |
| 城山三郎 三島由紀夫 | (開高に対しcomplex!!) |
| 桑田佳祐 | 茅ヶ崎の住人だったころのエピソード知りたい |
| 加山雄三など現在活躍中の方々 | |
| サザンオールスターズ | やっぱり茅ヶ崎と言えば！ |
| 桑田佳祐 | ファンなので |
| 井上靖 | 好きな作家なので |
| ※人物欄記載なし | 良い人がこられたら、又足を運ばせてもらいます |
| 柳原良平 寿屋時代のこと | こちらのことを柳原良平さん関係で知ったため |
| 城山三郎 小津安二郎 市川團十何故に茅ヶ崎を愛したか知りたい | |
| 南湖院で療養されていた作家達 | 美術館や公園で碑を見るたびに その人達に思いがとびます。短い命を燃やして一生懸命生きていたであろう彼等を身近に感じたい。 |
| 開高健 | 小説 |
| 寺田ヒロオ | 昭和を代表する漫画家たちに影響を与えた人 |
| 歴代茅ヶ崎市長の文化事業に対する取り組み・歴史 | 市が発展する中で、文化的発展がどのようになされてきたのかを知りたい |
| 桑田佳祐・大岡越前・上原謙・永六輔・小津安二郎 | |
| 開高健 | 聴講 |

城山三郎、加山雄三、桑田（サザン）

①加山雄三 ②パンフィックホテルについて ①同世代に活躍した方なので知りたい ②茅ヶ崎について以前読んだ本にホテルについて書いてあったため

今日の他は何でも良い 楽しいから

団十郎、牧羊子 興味があるから

司馬遼太郎 ファンだから

城山さんの作品が好きだから 城山さんの作品が好きだから

Q.11 当館の良いところ・気に入ったところをお教えてください。

洋服が見れたこと

クルマをおきやすい

対象者の意外な一面や生活を知ることができるのでおもしろいです

ゆっくりと回れたところ

コンパクトで親しめる・係の人の説明が上手

きれいでリーズナブル、休憩するにもよい。ゆったりしている。展示物もゆっくりみられていい。

展示スペースがゆったりしていてみやすい

とても落ち着いた雰囲気で展示された説明書きも分かりやすく良かった。

明るく、説明文が読みやすいです。

落ち着ける

落ち着いたフンイキ

日当たり

自然が好きです

開高健記念館に隣接している。

隣りが目的で来館したが、開高ファミリーの特集をしとおり、牧羊子さんや娘さんのことも新たに知ることができて良かった

トイレがきれい。受付の方が親切

静閑としたところ

コンパクトにまとまっている

建物が素敵です

広々としたところ。自由に本が読めるところ。住まいがそのままに保存されているところ

ゆったりとした建物とお庭がとても気持ちよく過ごせました

静かで落ち着いた雰囲気

キレイ。

作品のレイアウトが良かった。

開高さんのことがより詳しく紹介されて・・・

平面で見学が出来るのがありがたい。

静かなところ

環境が良い。自然で心がゆったりと落ち着く

きれい。開高健に関係なく仕事で紹介されている所が人物像をさらに深く見られる。

空間が広い ゆっくり見られる

散歩の時に気軽に立ち寄れる

静かでゆったりとすごせる素晴らしい場所です

ゆったりしていてよかったです。どうもありがとうございます。

広い。静か

木の展示室がとても好きになりました。あたたかみがあってきれいだと感じます

こじんまりとしてゆっくり見学できるところがよかったです

見やすい展示。また、機会をつくって、来館したいと思います

静かにゆっくり見れる

静かなところ

広々していて良い

静かな環境にあり、施設的にゆったりした造りになっているので、落ち着いた気分で鑑賞できる所

ゆっくりと見ることができました

展示が見やすく、解りやすかった。静かで偲ぶことが出来た。

雰囲気

開高さんの生活ぶりがわかる展示でした

良くわかる解説

展示・見やすい。写真が適度に配置。環境がよい。

とてもゆったりとしていて心が休まる（木の香りと外の木々包まれて）別荘にいる様。ゆかりの方々について知ることができる。

静かが良い

落ち着いた雰囲気があり、住宅街にありながら特別な場所に感じられる。訪れる人も心なしか知的に見える。

美しい環境のよいところですね

Q.12 当館の改善した方がよい点がありましたら教えてください。

子どもにも分かりやすい資料があると良いと思います

特にないがリピーターを意識した企画をお願いします。お願いします。

このまま

木に名札を 下に

ルアーをもっと見えるようにして欲しい

海岸通り（134号線）から入ってきたが、わかりにくかった。表示を増やしていただけたら。

道順がよく分からなかった

開館日を増やせないか

庭でお茶などが頂ける場があれば嬉しいです。使い方にもよるが部屋、庭などの貸し出し（有料）を

環境良く広々とした館、庭（自然的に）今の時期お花が見られなくて残念でした。特別展の時期みなおし！

もっともっとPRを

思いつかない

入口がわかりにくかったです。

とても素敵なおところなのでもっと多くの人に知って欲しい。平日にも何日か（1日でも！）開館して欲しい

Q.13 今後、当館に期待すること、または取り組んでほしいこと等がございましたら教えてください。

まずは、もっと市内の知名度を上げることが大切だと思います

イベント情報など、自分が関心や注意をもっていたいと思いました

続くことが大事なので、駅からのバス便を作る等の工夫も良いかも知れません。

あたたかい飲み物がほしいです。※11月1日記

自然を大切に

引き続きこのような場所を維持してください

これからも継続して欲しい

このまま美しく保管してください

おもしろい人物を取り上げて欲しい

お庭の維持が大変だと思いますが、四季折々の花などが観ることができることをこれからも続けて下さい。

折角のお庭、お茶（コーヒー紅茶等）ゆっくりいただけたら

講演会の開催を望みます

関高健さんの企画展を引き続き期待します

今の状況を維持されますように

関高ファンです。いい展示会ありがとうございました。

これから大人になっていく子供達をもっと巻き込んで茅ヶ崎愛を育てて欲しい

地域の人が文学にもっと興味を持つよう関連したイベント等を行っていくとよいと思います。

茅ヶ崎ゆかりの人物館の運営について

(答申)

(案)

令和2年 月 日

茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会

目次

| | | |
|-----|-----------------------------------|---|
| 1 | 答申にあたって | 1 |
| 2 | 答申 令和2年度企画展について | 2 |
| 2-1 | 「スポーツと茅ヶ崎」展（仮称） | 2 |
| ① | 展示内容について | 2 |
| ② | 展示物の収集について | 2 |
| ③ | 展示に係わる講演会やワークショップについて | 2 |
| ④ | 多目的館の展示について | 2 |
| ⑤ | 北マケドニア共和国とのコラボイベントや交流事業について | 2 |
| ⑥ | その他について | 3 |
| 2-2 | 「茅ヶ崎今昔物語（1964年の茅ヶ崎）」展（仮称） | 3 |
| ① | 展示内容について | 3 |
| ② | 展示物の収集について | 3 |
| ③ | 展示に係わる講演会やワークショップについて | 3 |
| ④ | 多目的館展示について | 4 |
| ⑤ | 北マケドニア共和国とのコラボイベントや交流事業について | 4 |
| ⑥ | その他について | 4 |

1 答申にあたって

茅ヶ崎ゆかりの人物館は、平成27年2月11日にプレオープンしました。この施設は、市民が茅ヶ崎ゆかりの人物や作品に親しむことにより、郷土への愛着や誇り、心の豊かさを育むとともに、茅ヶ崎の文化の重要性について再認識し後世に受け継いでいくための文化施設として設置されました。そして、プレオープン以降、文化の魅力を探る様々な試みに積極的に取り組むことにより、市民から寄せられた期待に応える文化振興の拠点を目指して活動を展開しています。

平成31年度（令和元年度）の企画展につきましては、平成31年4月から企画展「登山家 榎有恒 山を尊び、自然を愛した日々」を開催し、日本の近代アルピニズムの形成の土台を作り、数々の功績により、戦後の日本を勇気づけた榎有恒氏を紹介するとともに、低山トラベラーの大内征氏監修のもと、株式会社モンベルと協力した「自然を楽しむ山と道具展」を開催しました。

そして10月からは、芥川賞受賞作家であり、没するまで茅ヶ崎で執筆活動を続けた「開高健」にスポットをあて、隣接する茅ヶ崎市開高健記念館との共同企画展とし「没後30年共同企画展 漂えども、沈まず——開高健の生きかた」を開催しています。

今後、来館者数の確保に努めるためにも、これまで以上にあらゆる切り口から魅力ある企画展を開催し、充実した施設運営を図ることが望まれます。このことを踏まえ、茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会では、翌年度の企画展について次のとおり答申としてまとめさせていただきました。

茅ヶ崎ゆかりの人物館がより市民から愛され、「ひと」と「まち」をつなぐ文化交流の拠点として、次世代を担う子ども達を育み、茅ヶ崎の文化を伝えていく役割を担う施設となっていくことを期待します。

令和2年 月
茅ヶ崎ゆかりの人物館運営委員会
委員長 伊藤 隆治

2 答申 令和2年度企画展について

2-1 「スポーツと茅ヶ崎」展（仮称）

① 展示内容について

茅ヶ崎にゆかりのあるオリンピックやパラリンピアンに焦点を当てその方々の活躍について紹介するのが良いでしょう。マイナーといわれるスポーツにも目を向ける良い機会です。ただし、すべてのスポーツを取り上げることは難しいため、茅ヶ崎、湘南のマリンスポーツなどに焦点を当てるとよいと思います。

また、茅ヶ崎、湘南で発展してきたサーフィンなどのマリンスポーツは、民俗学や歴史学的にもこの地域特有のものだと思います。地域性についても掘り下げられれば面白いと思います。

② 展示物の収集について

茅ヶ崎にゆかりのある出場選手や、家族、親族から資料を借用するのが良いでしょう。出場選手が使用していたスポーツ用品があれば、展示の目玉となるでしょう。また、出場選手から市民に向けたビデオレター、逆に出場選手を応援するメッセージボードや動画などを作成するのも面白いと思います。

出場選手以外でのものとするれば、姉妹都市関係のホノルル市の物品やハワイのマリンスポーツ関係の物品、加山雄三氏のマリンスポーツに関する物品を展示するのも良いと思います。

③ 展示に係わる講演会やワークショップについて

新たに種目となる競技についてのトークセッションや競技種目をテーマにした絵画、ワークショップの開催、ホストタウンの北マケドニア共和国との交流イベントが良いでしょう。

ワークショップ参加者が作成した作品を多目的館に飾るのはいかがでしょうか。親族や友人などが人物館へ足を運ぶきっかけになると思います。出場選手への応援メッセージをワークショップで作成するのも良いと思います。

④ 多目的館の展示について

ホストタウンの北マケドニア共和国に関連する展示をするのが良いでしょう。ホストタウン事業は相互交流のため、多目的館で展示と相手国と交流できるイベントを開催し東京2020大会への機運醸成を図ることも必要でしょう。

⑤ 北マケドニア共和国とのコラボイベントや交流事業について

相互に交流できるイベントが良いでしょう。北マケドニア共和国はどのような国で、国

民性、文化、歴史など、知らないことがとても多いと思います。大使館や、現地で過ごしていた方に協力いただき、北マケドニア共和国を紹介する事業をするのが良いでしょう。

また、北マケドニア共和国の音楽のコンサートや食文化を知るための料理教室、出場選手による子どもたちへのスポーツイベントなどの交流イベントがよいでしょう。展示については、市民ふれあいロビーなどにもサテライト展示をするのもよいと思います。

⑥ その他について

テーマが広いので、例えばマリンスポーツに特化するなど絞った方がよいでしょう。また、民間団体や各関係者の協力を貰うことも必要でしょう。

近年茅ヶ崎海岸で開催されている芸術花火祭のフィルムコンサートを開催してはいかがでしょうか。

人物館のテーマを上げる際に、文化生涯学習課だけではなく、様々な方を取り込んでテーマを選んではいかがでしょうか。

2-2 「茅ヶ崎今昔物語（1964年の茅ヶ崎）」展（仮称）

① 展示内容について

テーマ展となる今回は、市民全員が茅ヶ崎ゆかりの人物であるという考え方に立ち市民に広く体験談や、写真、思い出の品などを募集するのも手段だと思います。また、市民から集めた情報から1964年大会と2020年大会の比較し、時代が追える内容で展示するのも面白いと思います。2020大会後に茅ヶ崎ゆかりの選手について紹介するのも良いでしょう。ただし、本企画については一般来館者が多い市役所のロビーなどで開催することも検討する必要があると思います。

② 展示物の収集について

1964年のオリンピック、パラリンピック関連グッズと古い雑誌の収集、上記のように市民に広く呼びかけて関連品を収集するのが良いでしょう。

また、1964年大会の出場者や関係者へのヒアリングなども必要でしょう。

③ 展示に係わる講演会やワークショップについて

オリンピックに絞るのではなく、広く「スポーツ全般」としてイベントを開催するのが良いでしょう。また、大会の裏方として活躍された方の講演会なども面白いと思います。オリンピックを題材に、朗読と音楽に関係するイベントを開催するのも良いでしょう。

④ 多目的館展示について

前期企画展での回答に加え、市民から集めた1964年の茅ヶ崎の写真を展示するのも面白いと思います。

⑤ 北マケドニア共和国とのコラボイベントや交流事業について

前期企画展の回答と同じ。

⑥ その他について

1964年の東京オリンピックポスターの公式ポスターの第2号「スタートダッシュ」と第3号「バタフライ」は東海岸に居住したデザイナー村越襄氏が担当したものです。村越氏が担当し、手掛けた2点について過去に茅ヶ崎市美術館の企画展で作品、資料を紹介し、現在も関連資料（雑誌等）を所蔵しています。

令和2年度 茅ヶ崎ゆかりの人物館前期企画展

《海とひと、ひととスポーツ》(仮題) (案)

〔概要〕

会 期 | 令和2年4月11日(土)～令和2年9月27日(日)

会期中の毎週金・土・日及び祝日の開館

開館時間 | 4月から10月 10～18時 ※入館は17時30分まで

観 覧 料 | 200円(開高健記念館との共通観覧料 300円)

※18歳未満及び高校生以下無料 ※多目的館の観覧料は無料

〔内容〕

茅ヶ崎の海をテーマの中心におき、海によって育まれた文化、産業、スポーツを紹介する。スポーツの部分では茅ヶ崎出身のオリンピック(候補)と、ホストタウン登録を行った北マケドニア共和国の紹介を行い、東京2020大会への機運醸成を図る。

〔構成〕

第一部 営みとしての海

沖合には烏帽子岩がみえる。その海では縄文時代より海の幸を巡る人々の営みが展開し、漁場の争いも度々繰り返されてきた。小和田、南湖、柳島には半農半漁の漁村があり、漁師は地引網などで鰯、鯷、鯖などを漁獲していた。茅ヶ崎の歴史を海という視点から紹介する。

第二部 楽しみとしての海

ゆかりの人物たちが海で過ごす様子や、波乗り(板子乗り)、船遊びをする様子を紹介するとともに、現代の湘南地区のマリンスポーツを紹介する。また、マリンスポーツのなかでも、オリンピック種目になったサーフィンに焦点をあて、茅ヶ崎出身のサーフィン選手を紹介する。

〔関連〕

多目的館では東京2020大会ホストタウンの北マケドニア共和国の展示を行うとともに、ホストタウン国の文化、歴史が学べる講座を開催する。